

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 6 区分

【発行日】平成20年4月3日 (2008.4.3)

【公表番号】特表2004-538220(P2004-538220A)

【公表日】平成16年12月24日 (2004.12.24)

【年通号数】公開・登録公報2004-050

【出願番号】特願2003-521115(P2003-521115)

【国際特許分類】

B 6 5 D 75/36 (2006.01)

B 6 5 B 11/48 (2006.01)

G 0 2 C 13/00 (2006.01)

B 6 5 D 85/38 (2006.01)

【F I】

B 6 5 D 75/36

B 6 5 B 11/48

G 0 2 C 13/00

B 6 5 D 85/38 B

【誤訳訂正書】

【提出日】平成20年2月13日 (2008.2.13)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 3 0

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 3 0】

別の広い形式では本発明は、

コンタクトレンズが保持されるパッケージ内部空間を画定する少なくとも第 1 及び第 2 の対向する面を形成する少なくとも 1 つの可撓性を有し柔軟なパッケージ材料のバリア層と、

空間内のレンズの水分維持媒体と、

該パッケージから該コンタクトレンズを取り出すことを可能にする手段と、  
を有し、少なくとも 1 つのバリア層の材料は概ね平坦とされることができ、予備成形されていないことを特徴とするコンタクトレンズを保持することのできる 1 回使用使い捨てパッケージである。好ましくは、少なくとも該第 1 及び第 2 の対向する面はそれぞれ該コンタクトレンズの表面と/若しくは裏面に対向する。コンタクトレンズをパッケージから取り出す手段は該バリア層の 1 つを他の層から剥ぐことにより構成される。

【誤訳訂正 2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 3 2

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 3 2】

水分維持媒体はまた、レンズ上若しくはレンズ付近のパッケージに対して加えられた外部負荷によって生じるエネルギーを消すための緩衝材としての機能を提供する。レンズの水分維持媒体は、食塩水ベースの溶液に限定されないが、保存に適した溶液である。

【誤訳訂正 3】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 3 5

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0035】

追加パッケージがコンタクトレンズパッケージに連結され、中のレンズの水分維持媒体を含む。

【誤訳訂正4】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0038

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0038】

別の広い形式では本発明は、

密封された状態でレンズの水分維持媒体中にコンタクトレンズを保持するための内部空間を画定する少なくとも1つのバリア材料と、

該空間からレンズを取り出すことを可能にする手段と、

を有し、少なくともバリア層の1つは同質で柔軟な材料から形成されることを特徴とするコンタクトレンズを保持するための1回使用パッケージである。

【誤訳訂正5】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0040

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0040】

本発明は、別の広い形式では、

それぞれコンタクトレンズが保持されるパッケージ内部空間を画定する少なくとも第1及び第2の対向する面を形成する少なくとも1つの可撓性を有する/柔軟なパッケージ材料のバリア層と、

空間内のレンズの水分維持媒体と、

該パッケージから該コンタクトレンズを取り出すことを可能にする手段と、

を有し、少なくとも材料であるバリア層の1つは概ね平坦とされることができ、予備成形されず、上記セットは少なくとも2つの該パッケージの端と端を結合することによって形成され、パッケージの1つをパッケージ間の破断しやすい連結部を破断することにより隣りのパッケージから引き離すことができることを特徴とするコンタクトレンズを保持するための1回使用レトルトパッケージセットである。

【誤訳訂正6】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0044

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0044】

本発明は、別の広い形式では、

コンタクトレンズが保持されるパッケージ内部空間を画定する少なくとも第1及び第2の対向する面を形成する少なくとも1つの可撓性を有する/柔軟なパッケージ材料のバリア層と、

空間内のレンズの水分維持媒体と、

該パッケージから該コンタクトレンズを取り出すことを可能にする手段と、

を有し、少なくとも材料である該バリア層の1つは概ね同様の平坦とされることができ、予備成形されていないことを特徴とする中にコンタクトレンズを保持することのできる1回使用パッケージである。